宮崎県公立高校入試徹底分析【英語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	100点
問題構成	大問5題。リスニング・文法・長文の構成。 大問１はリスニング。大問２は対話文。大問３は空欄補充・並び替え。大問４は，資料を使った読解問題。大問５はストーリー形式の長文。		

	令和８年度(2026)	令和4年度(2022)	令和３年度(2021)	令和2年度(2020)	平成31年度(2019)
問題量（A4で）	6ページ分	6ページ分	6ページ分	6ページ分	6ページ分
小問数	32問	41問	39問	36問	37問
論述問題の数	2問	３問	３問	5問	4問
論述問題配点	12点	13点	12点	16点	16点
受験者平均点	53点	58.2点	50.8点	51.5点	48.4点

【出題の傾向と対策】

1　リスニング：1回しか読まれない問題が1問（発表の順番を答える問題）出ている。普段から音声を聞いて音読（オーバーラッピング）をして聞く力をつけていくことが必要である。リスニングの練習時に１回目で正解を出す練習をしていくこと。メモは極力取らず音声のみに集中しよう。選択肢を先読みして、選択肢の内容を頭の中で繰り返しながら音声を聞いていこう。質問では疑問詞の聞き取りに集中することが必要である。

◆R8大問1リスニング問題抜粋

1　

英文を聞いて起こった順に答える問題。１回しか読まれないので注意すること。

3　ア　About the lunch ticket you can get
　　イ　About the changed flight time
　　ウ　About the problem of the airport
　　エ　About the staff on the airplane

英文を聞き正しい英文を答える問題。

2　英作文：今年度は，大問３,５で英作文が出題されている。どちらも8語以上で書く指示であった。問われていることが何かに注意し時制に気をつけながら書いていくと良い。答えの前にある文もよく読むこと。書き終わったら、大・小文字，単数・複数・時制にミスがないか見直しをすること。

R8大問3 英作文問題

問われている文の時勢に気をつけて、英文を書いていく。質問が現在形になっていることに注意しよう！

(2)　次の絵は，発表後，あなたと陽翔が英語の授業でやり取りをしている場面です。会話が成り立つように，(　　) 内に主語と動詞を含む８語以上の英文１文を書きなさい。
ただし，符号（ , . ! ? など）は語の数に入れないものとします。



3　長文・対話文：大問２・４・５の長文・対話文の配点割合は56パーセントである。高得点のカギは長文・対話文を素早く・正確に読み進めていく力をつけることである。普段から，速読の練習をしていくこと。速く読むためには，音読スピードをつけると良い。英文を解き終わったら、何回も音読をしてスラスラと読めるようにしていこう。１つの英文を最低でも３回以上音読しよう。音読する際は、抑揚もつけて読もう。タイマーを使って，時間を計るのも良い。最後のストーリー形式の長文は一番配点（27点）が高い。段落分けをして、横にメモを取るようにして内容をつかんでいこう。スラッシュ・リーディング（文末・コンマの後・接続詞の前で／を入れていく）は英文を速く読む上で効果的である。さらに、キーワードに〇（人・場所・時間・数字に〇）をつけていくと内容がより頭に入るであろう。

◆R8 大問5　長文問題抜粋

文の抜き出し問題。前半に答えがあることが多い。

3　[B] に入る最も適切な連続した３語の英語を，本文中からそのまま抜き出して答えなさい。

段落ごとの要旨を問う問題。本文を読む→設問を読む→該当箇所を本文で確認しよう！

4　次の(1)～(3)の英文を，本文の内容と合うように完成させるのに，最も適切なものを，それぞれア～エから１つずつ選び，記号で答えなさい。
(1)　At first, Satoshi _____.
ア　needed help with daily activities
イ　didn't know how he could support his grandfather
ウ　was sad because he forgot his grandfather
エ　didn't want to go to a nursing home